

12月15日
No 288

〈人口〉
男 8,972人
女 9,103人
計 18,075人
世帯数 4,125戸



28日 ご用納め
25日 保険料徴収
20日 農業委員会総会
19日 営委員会
18日 例月出納検査、国保運
15日 種豚登録協会役員会
14日 消防分団長会議
13日 議會
12日 水田再編対策會議
10日 国民健康保険税徵收
1日 町県民税・固定資産税
12月のメモ

茨城県議会議員選挙

本町出身ぬかが氏当選

投票率は90・5%

得票数

茨城県議会議員一般選挙は
さる十日町内十六カ所の投票
所で投票が行われ、午後七時
二十分から即日開票が行われ
ました。行方郡選挙区は定員
二人のところ新人三人が立候
補し、激戦区といわれていた
だけに、麻生町の投票率は前

七、七二九票 ぬかが福志郎
二、六五八票 横田修平
一、六二六票 今泉としひろ
(無効四七票)

回の県議選を二九・〇%上回
る九〇・五%という好結果を
みました。
また、本町出身の無所属・
ぬかが福志郎氏(34)は初出
場でトップ当選をしたもので
今後の活躍が期待されています。

投票所別投票率

投票所	有権者数	投票率
麻生第1	1,127人	87.5%
麻生第2	1,503	87.6%
麻生第3	1,250	89.7%
麻生第4	348	90.8%
太田第1	928	90.1%
太田第2	537	89.9%
大和第1	1,084	89.9%
大和第2	1,018	89.4%
大和第3	811	89.9%
大和第4	524	91.2%
行方第1	681	89.7%
行方第2	689	92.3%
行方第3	320	90.6%
小高第1	1,115	93.4%
小高第2	980	95.8%
小高第3	409	96.3%
合計	13,324	90.5%

白浜少年自然の家

1月24日開所式

みんなで自然をまもり、有効に利用していきたいもので
施設周辺での狩猟には

充分ご注意を

十一月十五日からすでに狩猟期間に入っていますが、

取りつけてあります。

狩猟をされる方は、事故の

おこらないよう充分注意をしてください。

工業統計に

〔調査の項目〕

上経営する企業の本社・本店

社・本店 (2) 製造工場と別の場所にある企業の本社・本店

この調査は、製造業を営む支店を対象に実施されるもの

で、わが国の統計調査の中では、国勢調査と並ぶ最も重要な調査の一つです。

二月三十一日現在で、昭和五十三年工業統計調査を行ないます。

この調査は、製造業を営む支店を対象に実施されるもので、わが国の統計調査の中では、国勢調査と並ぶ最も重要な調査の一つです。

二月三十一日現在で、昭和五十三年工業統計調査を行ないます。

〔善〕
〔意〕

保育園入園希望者へ
昭和54年度に保育園入園を希望される方は、下記の要領で申込みを受付けますので、役場厚生課で手続きをしてください。
なお、保育園は誰でも入園できるのではなく、保育園入園基準により「家庭でその幼児の世話をできる」ということが明らかな場合は入園が認められません。
<保育園と定員>
麻生保育園 定員90名
竜翔寺保育園 定員60名
◆受付期間
昭和53年1月8日～1月31日(定員を満たし次第受付けを締め切ります)。
◆持参するもの
印かん、被保険者証

1月15日は成人の日です。
昭和54年1月15日に成人となる当町関係の方は三百九十一人になると推定されま
す。当町では、過去数年(昭和52年を除く)県外研修による「移動成人式」という形式を行なつて成人式を行なつてきましたが、このほど成人式を行なつて、いよいよ昭和54年1月15日(成人の日)に麻生町公民館で挙行することになりました。実行委員と町当局との話しありました。ご承知のように「成人の日」は、この日をさかいに、独立した一社会人として、いろいろな権利が与えられると同時に責任と義務を負うことになります。

麻生町公民館で挙行
五月十四日 議會
15日 定例町議会
7～8日 老人健康診査
9日 西浦湖岸堤内水対策会
10日 県議選投票開票
11日 水田再編対策會議
12日 農業組合長会議
13日 町議會
14日 消防分団長会議
15日 駅前登録協会役員会
16日 老人健康診査
17日 西浦湖岸堤内水対策会
18日 例月出納検査、国保運
19日 営委員会
20日 農業委員会総会
21日 町議會
22日 駅前登録協会役員会
23日 駅前登録協会役員会
24日 例月出納検査、国保運
25日 保険料徴収

円を贈りました。
島並上・下老人クラブへそれ
ぞれ二万円を贈りました。
行方の小森一夫さんは、舟子・藤井久保老人クラブへ二万円を贈りました。
東京都の堀田得藏さんは、舟子・藤井久保老人クラブへ二万円を贈りました。
正子・藤井久保老人クラブへ二個を贈りました。
麻生の本沢年夫さんは、新原老人クラブへ三千円を贈りました。
麻生の池永登志雄さんは、新原老人クラブへ二千円を贈りました。
宇崎の辺田保さんは、宇崎の内山トメさんは、新原老人クラブへ三千円を贈りました。
浜老人クラブへ五千円を贈りました。
宇崎の千葉勝美さんは、宇崎老人クラブへ一万円を贈りました。
藏川の永作武さんは、藏川老人クラブへ五千円を贈りました。
青沼の井上宥光さんは、白浜老人クラブへ五千円を贈りました。
麻生の立原東洋男さんは、青沼老人クラブへ五千円を贈りました。
高小学校へサッカーゴール用木材支柱一対を贈りました。
和第一小学校へぞうきん百枚を贈りました。
麻生の立原東洋男さんは、青沼老人クラブへ五千円を贈りました。
青沼の渋谷操男さんは、青沼老人クラブへ二千円を贈りました。

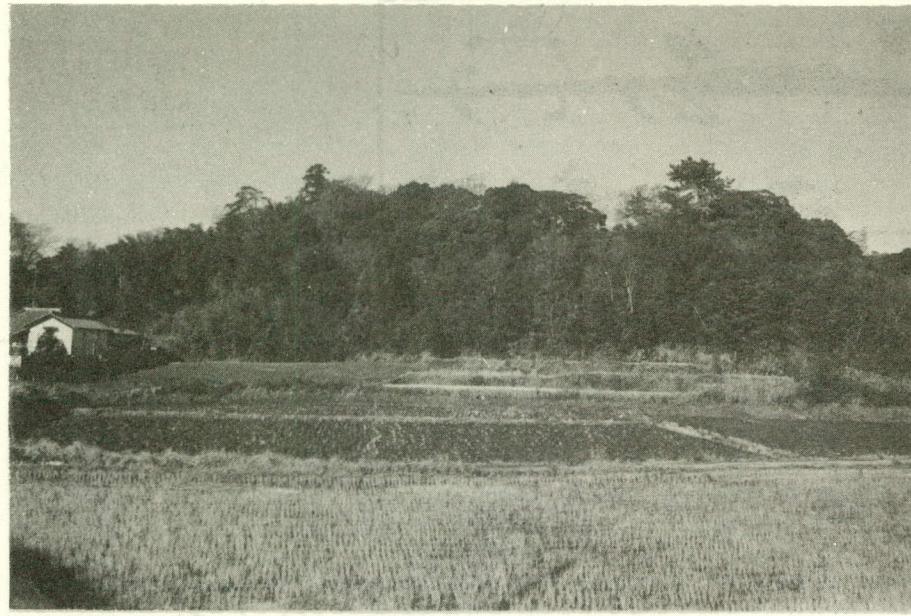
みんなで自然をまもり、有効に利用していきたいもので
施設周辺での狩猟には

ご協力を

〔調査の種類〕

甲調査——従業者三十人以上
乙調査——事業所の調査
丙調査——下の事業所の調査
社・本店の調査で①
製造工場を二工場以

たは麻生町出身者で町外に在住している者で、あわせて三百九十一人が新成人となる見込みです。
全員の参加をお待ちしております。



古屋の館跡

古屋の館跡は、現在、矢幡氏の居所となつておらず、屋敷の周囲は一段と高く、松・杉・ケヤキ等の古木が天を突くように伸びています。また、この古屋に館を構えて小高城を完成させ、完成とともに小高に移つて小高太郎と名を改めました。

ほぼ当時の原形をとどめるこの館跡は、静かなたたずまいをみせており、遠い戦国時代をしのばせてくれます。行方古屋の館跡

ふるさと 古屋館跡

(38)

し尿浄化槽の正しい施工・維持管理を

茨城県では、し尿浄化槽が正しく施工され、維持管理点検が定期的に正しく実施されるよう、茨城県し尿浄化槽取扱指導要綱を改正し、昭和五十三年四月一日から、一定の資格をもつたし尿浄化槽の施工者と契約を取り交わして、施設を設置されたし尿浄化槽の施工および維持管理をする場合は、茨城県知事の名簿に登載された業者と契約を取り交わして、施設を設置されたし尿浄化槽の施工および維持管理を実施されるようお願いします。

●開催場所 勝田市石川町二四一三一 日製勝田地区健康保険組合トレーニングセンター(電話〇二九二一七二一)

●申込み締切 五十三年十二月二十五日(月)

●申込み先 社団法人 茨城県浄化槽センター(日立市大みか町四一七一九 電話〇二九四一五三一四八六七)

申込み関係書類は各保健所

戸籍の窓口

あめでとうございます

おくやみ申し上げます

十二月になると大忙し。「一〇四番へ何回ダイヤルしてもなかなか出ない」という経験をお持ちの方も多いことでしょう。

電話番号の問い合わせはラッショアワーを避けて

十二月になると大忙し。「一〇四番へ何回ダイヤルしてもなかなか出ない」という経験をお持ちの方も多いことでしょう。

電電公社の番号案内は二十四時間サービスをやっていますが、問い合わせが集中する時間が帯は人の活動と同じで、午前九時から午後五時までの間に、その日の約六五%が集中します。

この中でも午前十時から十一時と午後一時から二時までです。

なお、浄化槽施工士認定講習会を次のように開催します。

この機会にぜひ受講してください。

ありがとうございました。

ありがとうございました。